

資料 1

基本目標1	安定した雇用を創出する
施策 1	産業団地進出企業との連携と市内事業者への支援
取組内容	幸手中央地区産業団地の整備（建設経済部商工観光課）

1 取組の概要

埼玉県企業局との共同事業により、圏央道幸手インター東側地区において圏央道の開通及びインターの開設による立地ポテンシャルを活かした産業団地を整備する。

2 数値目標(KPI)

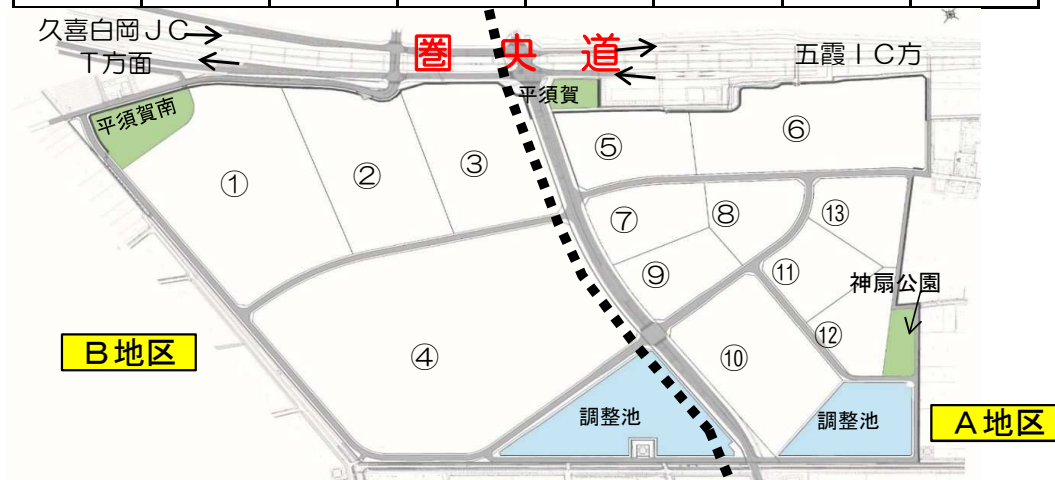
幸手中央地区産業団地内における従業者数

当初値	目標値	H27	H28	H29	H30	R1	実績値
—	700人	—	—	328人	604人		604人

3 平成30年度の実績

平成30年度内の操業企業・・・3社
平野鋼線株式会社、株式会社トータルパック、
トラスコ中山株式会社

※操業開始した7社は、左下の会社名の枠に色づけしている。



① 日本トランスシティ株式会社	⑥ トラスコ中山株式会社	⑩ 株式会社豊嶋
②・③ 非公開希望	⑦ 横浜冷凍株式会社	⑪ 平野鋼線株式会社
④ 株式会社ニトリHD	⑧ ビセラル株式会社	⑫ 堀川産業株式会社
⑤ 株式会社トータルパック	⑨ ホクト株式会社	⑬ トラスコ中山株式会社

4 今後の方向(課題など)

令和元年度は操業を予定している企業はないが、今後の操業に向けての連絡、協議を実施する。

基本目標1	安定した雇用を創出する
施策2	市内雇用の促進
取組内容	就職希望者と企業のマッチング支援（建設経済部商工観光課）

1 取組の概要

国（ハローワーク）や埼玉県などと連携して就職基本セミナーや個別就職相談会を実施する。

2 数値目標(KPI)

就労支援セミナー・相談会の実施回数

当初値	目標値	H27	H28	H29	H30	R1	実績値
—	累計5回	5回	5回 累計10回	16回 累計26回	15回 累計41回		15回 累計41回

3 平成30年度の実績

国（ハローワーク）及び埼玉県と連携し、就労支援セミナーを開催した。

ハローワークと連携したセミナー



子育て世代の女性の就労支援のためのセミナー



4 今後の方向(課題など)

国（ハローワーク）及び埼玉県と連携し、年代や階層に応じたセミナーや個別相談会を開催する。

基本目標2	地方への新しい人の流れをつくる
施策 1	幸手市の特性を活かした観光振興
取組内容	観光ボランティアガイドの育成（建設経済部商工観光課）

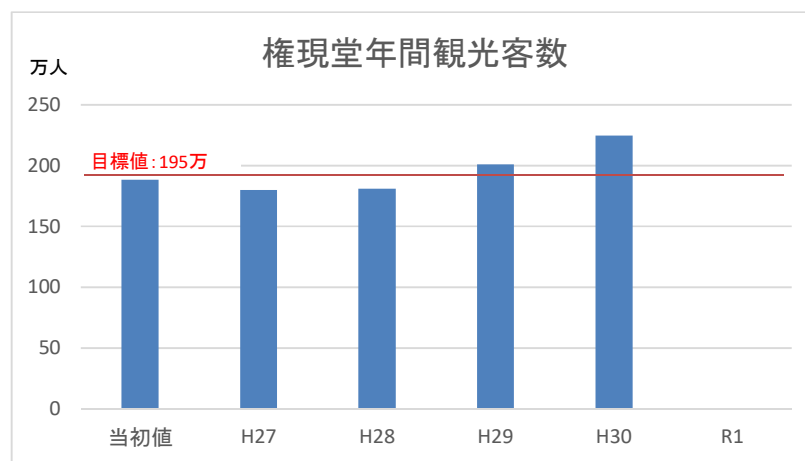
1 取組の概要

幸手市観光協会と連携して、ボランティアガイドの組織の立ち上げと観光ボランティアガイドの育成を行う。
市内回遊型観光を推進する取組としてまちなかで観光ボランティアガイドを行う。

2 数値目標(KPI)

権現堂年間観光客数

当初値	目標値	H27	H28	H29	H30	R1	実績値
188.5 万人	195 万人	180 万人	181.1 万人	201.2 万人	224.8 万人		224.8 万人



3 平成30年度の実績

幸手宿観光ガイドの会が行ったもの
宿場あるき(ガイドの会主催) 10回(延べ70人参加)
街あるき(外部の団体の依頼) 20回(延べ363人参加)



4 目標を達成に向け実施した内容

- ・観光ガイド要請講座を開催し、新たな観光ガイドの育成を行う。
- ・中心市街地を中心に、旧宿場町をイメージしたペナントを設置した。

5 今後の方向(課題など)

- ・桜まつり時の駐車場対策
- ・幸手駅利用者の対応及び臨時バスの運行対策

基本目標2	新しい人の流れをつくる
施策2	駅周辺の整備
取組内容	東西自由通路及び幸手駅舎の整備（建設経済部まちづくり事業課）

1 取組の概要

新しく東西を結ぶ自由通路を鉄道オーバーにより整備することにより、鉄道により分断された東西市街地の一体化を図り、駅周辺の回遊性強化と利便性向上、安全性の高い交通環境の改善を図る。

2 数値目標(KPI)

東西自由通路及び幸手駅舎の整備進捗率

当初値	目標値	H27	H28	H29	H30	R1	実績値
1.8%	100%	2.43%	15.15%	22.64%	96.40%		96.40%

3 平成30年度の実績

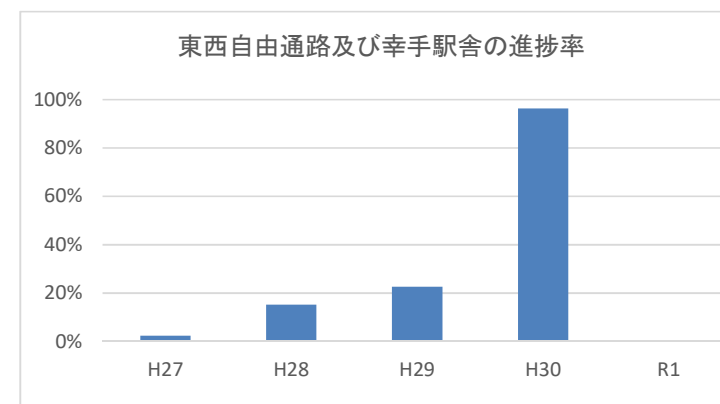
- ・自由通路及び橋上駅舎の新設工事を行った。

（令和元年5月10日撮影）



東西自由通路及び幸手駅舎の完成

進捗率のグラフ



4 今後の方向(課題など)

- ・令和元年度は、仮設駅舎などの解体工事を実施する。

基本目標2	新しい人の流れをつくる
施策2	駅周辺の整備
取組内容	幸手駅西口土地区画整理事業地区の整備（建設経済部まちづくり事業課）

1 取組の概要

幸手駅西口の開設にあわせて、駅前広場や停車場線等の都市計画道路の整備など、地域の利便性、快適性を高める都市基盤整備により魅力ある都市空間を創出する。

また、区画道路や公園等の整備改善を一体的に行うことにより、安全で快適な市街地を整備する。

2 数値目標（KPI）

幸手駅西口土地区画整理事業の整備進捗率

当初値	目標値	H27	H28	H29	H30	R1	実績値
2.3%	33.6%	4.93%	8.51%	19.01%	29.91%		29.91%

（令和元年5月10日撮影）



西口駅前広場

3 平成30年度の実績

- ・幸手駅西口土地区画整理事業の啓発のため、権利者に進捗状況等を周知した。
- ・幸手駅から県道幸手久喜線のアクセス道路の一部の整備を行い、西口駅前広場と停車場線の一部が供用開始された。
- ・アクセス道路整備の支障となる建築物等の補償契約を行った。
- ・建築物等が移転となる方の移転先の宅地造成工事を行った。
- ・補償対象物件の調査積算を行った。

4 目標達成に向け実施した内容

- ・幸手駅西口土地区画整理事業の啓発のため、「まちづくり物語」を作成し、権利者に進捗状況等を周知した。
- ・幸手駅から県道幸手久喜線へのアクセス道路となる西口停車場線の一部、幅員9mの区画道路、西口駅前広場の整備を行った。
- ・県道幸手久喜線から西口停車場線へのアクセス道路となる幅員9mの区画道路等の整備を行うにあたり、支障となる建築物等の補償契約を先行して行った。
- ・道路整備等により建築物等の移転が生じる方の移転先となる宅地造成工事を行った。
- ・翌年度に補償対象となっている建築物等の調査積算を行い、補償交渉に向け準備した。

5 今後の方向（課題など）

- ・令和元年度は、道路整備や宅地造成の対象となる土地の仮換地指定、建築物等の補償、道路築造工事、調整池築造工事を順次行う。

基本目標2	地方への新しい人の流れをつくる
施策 3	移住・定住の促進
取組内容	3世代ファミリーの定住支援（総合政策部政策課）

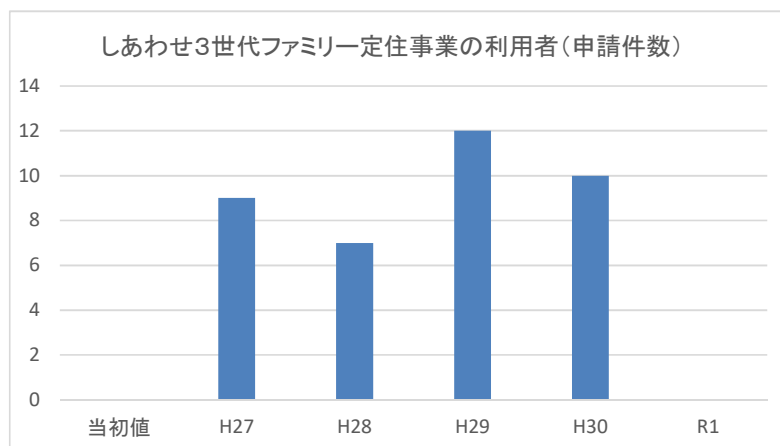
1 取組の概要

親・子・孫からなる3世代の同居・近居による市内定住を支援するため、初めて住宅を取得する子世帯（市外からの転入者）が新たに住宅を取得した場合に、建物取得価格の5%を補助する。

2 数値目標(KPI)

しあわせ3世代ファミリー定住事業の利用者（補助金申請件数）

当初値	目標値	H27	H28	H29	H30	R1	実績値
—	累計18人	9人 累計9人	7人 累計16人	12人 累計28人	10人 累計38人		累計38人



3 平成30年度の実績

- ・3世代ファミリー定住支援事業補助金の交付
- ・3世代ファミリー定住支援事業のリーフレットを作成し、公共施設、不動産会社、移住定住関係のイベントで配架、配布、事業の周知を図った。

幸手市は、幸せな家族生活を応援します



4 目標を達成に向け実施した内容

- ・3世代ファミリー定住支援事業補助金の交付
- ・制度の周知、広報活動
- ・移住世帯数と人口増

平成27年度	9世帯	29人増	平成30年度	10世帯	36人増
平成28年度	7世帯	20人増			
平成29年度	12世帯	42人増	累計	38世帯	127人増

5 今後の方向（課題など）

制度創設の際は平成29年度までの期間の実施事業であったが移住定住施策に有効であるため、創生総合戦略の計画期間中は継続して実施することとした。ただし、対象人数を増やすため、平成30年度以降の補助金の上限額を50万円から30万円に変更した。

基本目標 2	地方への新しいひとの流れをつくる
施策 4	シティセールスの推進
取組内容	イベント時開催時の来訪者へのPR活動（総合政策部シティプロモーション課）

1 取組の概要

幸手市の知名度を上げるため、スポーツ大会等の各種イベントを通じて、幸手市のPR活動を推進する。

2 数値目標(KPI)

人口の社会動態の減少数

当初値	目標値	H27	H28	H29	H30	R1	実績値
274人	137人	93人	67人	145人	214人		214人

3 平成30年度の実績

・都市対抗野球や旅行関係イベント、市民まつりや職員採用合同説明会などを通じて、幸手市の魅力をPRした。

都市対抗野球大会



ツーリズムEXPO



職員採用合同説明会



4 今後の方向(課題など)

・幸手市の魅力をPRするための素材や、魅力の磨き上げが必要。

基本目標3	若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる
施策 1	出会いの機会の創出
取組内容	婚活交流イベントの実施（総合政策部政策課）

1 取組の概要

若者世代の定住促進及び少子化対策の一環として、結婚を希望する独身者へ出会いの場を提供し、結婚への支援を行う。

2 数値目標(KPI)

カップル成立数

当初値	目標値	H27	H28	H29	H30	R1	実績値
—	累計21組	5組 累計5組	3組 累計8組	3組 累計11組	8組 累計19組		8組 累計19組

(1)「幸せを手にする婚活セミナー」



(3)3市3町における広域連携による結婚支援に関する協定の締結



(2)「幸手市恋するsweets婚活」



3 平成30年度の実績

(1)「幸せを手にする婚活セミナー」の実施
日時:平成31年1月19日(土) 場所:ウェルス幸手
内容:自己表現スキルの向上
(印象に残る自己紹介、会話を盛り上げる秘訣、体感ワーク)
参加状況:男性9人 女性3人 合計12人

(2)「幸手市恋するsweets婚活」の実施
日時:平成31年3月3日(日) 場所:ウェルス幸手
内容:スイーツを楽しみながら婚活パーティー
参加状況:男性17人 女性16人 合計33人
カップル成立数 8組

(3)3市3町における広域連携による結婚支援に関する協定の締結
少子化対策について広域的に取り組むことが効果的であることから結婚支援事業の企画及び運営、情報交換、周知のため、平成30年12月19日に久喜市、白岡市、宮代町、杉戸町、茨城県五霞町と協定を締結した。

4 今後の方向(課題など)

市で行うイベントのほか、平成30年8月に設立した結婚支援センター「SAITAMA出会いサポートセンター」を活用し、若い世代の結婚の希望をかなえる機会を増やす。

基本目標 3	若い世代の結婚・出産子育ての希望をかなえる
施策 2	産前・産後等のサポート体制の充実
取組内容	赤ちゃん訪問の実施（健康福祉部健康増進課）

1 取組の概要

保護者と乳幼児の健康の保持・増進のため、育児等に関する情報提供を行う。また、要保護児童の早期発見に努める。

2 数値目標(KPI)

赤ちゃん訪問の実施率

当初値	目標値	H27	H28	H29	H30	R1	実績値
94.5%	100%	93.8%	96.6%	97.6%	96.7%		96.7%



3 平成30年度の実績

- ・乳児家庭全戸訪問事業（生後4か月までの乳児とその家族）の実施 訪問実施率96.7%
- ・要経過観察時や要支援家庭への訪問指導等の実施

4 目的達成に向けて実施した内容

- ・子育て総合窓口で母子手帳交付の面接時に、事業説明を実施し、出生連絡票（ハガキ）を配布。
- ・こども支援課子ども医療費・児童手当申請時に出生連絡票を回収、説明
- ・訪問担当者（母子保健推進員及び保健師）から電話し、日程調整後、訪問実施。

5 今後の方向（課題など）

引き続き事業を推進していく。

基本目標 3	若い世代の結婚・出産子育ての希望をかなえる
施策 2	産前・産後等のサポート体制の充実
取組内容	不妊検査・治療費の助成 (健康福祉部健康増進課)

1 取組の概要

不妊検査・治療に要する費用の一部を助成し、経済的負担を軽減し、不妊検査・治療を受ける機会を拡大することにより、少子化対策及び子育て推進を図る。

2 数値目標(KPI)

不妊治療助成申請者数

当初値	目標値	H27	H28	H29	H30	R1	実績値
—	累計150組	17組 累計17組	32組 累計49組	25組 累計74組	29組 累計103組		29組 累計103組

3 平成30年度の実績

・不妊に悩む夫婦に対し、不妊検査・治療費を助成
交付件数 不妊検査5件、不妊治療29件

4 目的達成に向けて実施した内容

・対象者が埼玉県不妊治療費助成事業申請者であるため、幸手保健所に依頼し確実に対象者に周知チラシを配布。
・市ホームページ・広報等にて随時周知を図っている。

5 今後の方向(課題など)

引き続き事業を推進していく。
平成31年4月～不育症検査費・男性不妊治療費の助成が開始。



不妊検査費助成

ご夫婦1組につき、**2万円**まで助成します！

不妊治療費助成

1回の申請につき、**10万円**まで助成します！

基本目標 3	若い世代の結婚・出産子育ての希望をかなえる
施策 3	子育てしやすい環境の整備
取組内容	災害に強い安心安全な保育所の運営（健康福祉部こども支援課）

1 取組の概要

災害などに安心安全な保育所づくりを推進する。

2 数値目標(KPI)

防災士資格を取得した保育士数

当初値	目標値	H27	H28	H29	H30	R1	実績値
—	累計6人	10人 累計10人	0人 累計10人	0人 累計10人	0人 累計9人		0人 累計9人

3 平成30年度の実績

- ・風水害からの避難訓練など、市の特性や条件に即した災害を想定し、対応力の向上を図った。
- ・様々な災害を想定した避難訓練を実施した。

防災訓練の様子



紙芝居で防災のお話



4 今後の方向(課題など)

様々な災害に対応した防災訓練の実施するなど、安心安全な保育環境の整備を図る

基本目標 3	若い世代の結婚・出産子育ての希望をかなえる
施策 4	教育環境の充実と学力の向上
取組内容	アフタースクールの実施（教育委員会教育部指導課）

1 取組の概要

学習習慣の定着を図るため、放課後の時間帯を利用して小学校4年生から6年生を対象に、教員のOB等の講師が指導し、無料で学習の場を提供している。

2 数値目標(KPI)

さってアフタースクールの実施回数

当初値	目標値	H27	H28	H29	H30	R1	実績値
—	累計 500回	279回 累計279回	527回 累計805回	545回 累計 1,351回	486回 累計 1,837回		486回 累計 1,837回

3 平成30年度の実績

- ・市内9校にて、年間累計486回の実施
- ・市内9校にて、8,397人の児童の参加
- ・週2回の実施の他に、長期休業中2回の実施



4 目標の達成に向けて実施したこと

- ・参加人数を増やすため、丁寧な説明会を実施し、学校に募集をかけた。また、随時児童の申込みを受け付けるようにした。
- ・学習の内容を見直し、問題を工夫したり、ワクワクテスト(確認テスト)を実施し、問題点の把握を行った。

5 今後の方向(課題など)

- ・3年生への事業を拡大を通して、参加児童の確保を図る。
- ・適切に実施し、参加への意欲を高めるようにする。

基本目標 4	時代にあった地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する
施策 3	高齢者の生きがいがづくりと連携体制の充実
取組内容	生活支援サービスや見守り体制の充実（健康福祉部介護福祉課）

1 取組の概要

住民主体による生活支援サービスや見守り体制を強化するため、関係団体による協議体や生活支援コーディネーターの配置を行う。

2 数値目標(KPI)

生きがいがあると思う高齢者の割合

当初値	目標値	H27	H28	H29	H30	R1	実績値
84.1%	90.0%	—	62.5%	—	—		—

3 平成30年度の実績

- ・生活支援体制整備推進協議会の開催
- ・生活支援コーディネーターの配置
- ・高齢者障害者地域見守り支援ネットワーク全体会の開催及び会報誌の発行

4 目標達成に向け実施した内容

- ・平成30年度高齢者・障害者・見守りネットワーク会議 全体会



5 今後の方向(課題など)

- ・地域包括ケアシステム構築を目指し、既存の活動と連携し、多様な主体による生活支援の充実を目指す。
- ・介護保険制度改正により事業の見直しを行い、住民主体の活動の支援や、高齢者自らが活動の主体となるための介護予防事業及び生きがいがづくりの充実を図る。

**幸手市高齢者・障害者
地域見守り支援ネットワーク**

～さりげない見守りて、気づきがあったら下記に連絡を～
ネットワーク事務局：幸手市介護福祉課
電話 **0480-42-8438** FAX **0480-43-5600**